

経済協力開発機構鉄鋼委員会分担金

令和3年度予算案額 **0.12億円 (0.12億円)**

事業の内容

事業目的・概要

- 本予算は、OECD鉄鋼委員会の分担金を負担するものです。OECD鉄鋼委員会は、29か国 + EUがメンバーとなっており、主要な鉄鋼産業国の政策担当者が出席しています。
- 本委員会では、①世界的な鉄鋼の過剰生産能力問題や貿易障壁など、鉄鋼産業に関する諸課題についての議論、②各国の鉄鋼関連政策に関する情報共有、③各国の鉄鋼市場・生産能力等のデータベースの整備を主として行っています。
- 本委員会における活発な議論や情報共有等により、グローバルな諸課題の解決に向けた方策や取組の重要性を共有することで、我が国鉄鋼産業の更なる発展に寄与していきます。

成果目標

- 平成10年度からの事業であり、過剰生産能力問題や貿易障壁等の国際的な課題について、本委員会の活動により、メンバー間での共通認識を形成し、我が国鉄鋼産業の安定的な成長を目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

OECD鉄鋼委員会メンバー：29か国 + EU



分担金の負担

OECD鉄鋼委員会

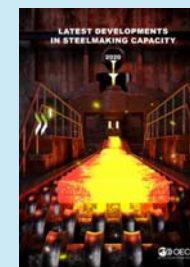
- 本委員会の様子



- 本委員会の報告書例



STEEL MARKET DEVELOPMENTS



LATEST DEVELOPMENTS IN STEELMAKING CAPACITY